

③O. P. P. の推進について取組み事例(地域を束ねる、同業他社を束ねる、貸切業者を束ねる)

・マスタープラン実現についての取組み事例 (調達物流PF、販売物流PF、業種業態特化型PF、地域物流PF)

・ハコベルサービスの取組み事例(拡販に向けた取組み)

	九州西濃	東北西濃	沖縄西濃	SSX	二興倉庫
新たに取組みした内容(テーマ)	・同業他社(特積み)ラストワンマイル配送の受託 ・同業他社(貸切業者)幹線輸送の受託	・O.P.P./配達(集荷)受託	・修学旅行のパッケージ輸送 県外～沖縄に来る高校生、中学生の修学旅行パックのホテル～各自宅への宅配便を獲得。 弊社では航空搭載のX線検査機を保有していなかったため、JP(ゆうパック)を利用して出荷	【国際部】 ・トナリ運輸様へ航空輸出入及び海上輸出入の新たな代理店、安価レートのご案内 【営業部】 ・特積み運送業者へ、緊急品や遠距離輸送品をSSX航空便/急便ネットワークにて利用頂く(同業他社を束ねる)	・発送拠点集約による効率化
お客様の声(Pain お困り事)	・2024年問題、ドライバー不足、協力会社の撤退による配送ネットワークの維持に懸念 ・過疎地域の不採算エリアの見直し ・施設の老朽化による追加投資が必要	・各拠点に点在する過疎地域において、2024年問題/ドライバー不足/物量減少などの影響から不採算コースが増加している	・ホテルへの集荷手配と生徒のお宅までの宅配輸送	【国際部】 ・南米から輸送手段(航空・海上)の模索及、米国向け輸送手段(航空・海上)を模索されていた 【営業部】 ①荷量が下がったことで運行便の減便により、残荷が発生、リードタイムが悪化 ②スポットで、貸切輸送の案件を打診しても車両不足で対応がとれない ③人手不足で付帯作業のある輸送を依頼しても対応が出来ない	・お客様において、3箇所(金沢、仙台、札幌)の営業拠点からの発送による運送費、各作業に伴う人件費が問題になっていた
お客様に提供できたGain	・当社との共同配送を提案する事で ①物量に相関したコストの提供 ②持続可能な配送を提供	・岩手/宮城の山間部・半島などの一部地域において配達(集荷)受託、集荷代行も行うことで過疎地域でも業界として持続可能な輸配送を提供できている	・朝1番でのホテルからの一斉回収、生徒様のお宅へのパッケージ輸送(手ぶらで観光)	【国際部】 ・当社代理店を利用した現地窓口からお客様窓口までのネットワーク及び安価レートの提案、輸送も同様に一貫輸送の提案 【営業部】 ①SSXのネットワークを解放することによりスピードを生かした輸送を提供 ②各地の協力会社とハコベルサービスを利用する事により、貸切輸送でお困りのお客様へ安定したサービスを提供 ③付帯作業付きの輸送を行う事で、お客様の人手不足を解消 ・ワンストップサービスで、集荷から配達、貸切輸送、付帯作業のある輸送まで一貫輸送を提供	・当社に集約することにより、仙台1箇所からの発送及び作業となり、当社の収入が増加、お客様自社での作業時間の短縮と運送費、人件費の経費削減に繋がった
効果・実績について	・実績:0千円 ※2024年5月から:JPロジスティクス様 長崎県松浦市の一部エリアを共同配送予定(当社に持込、当社の自社車両で配送)	・現在主に3拠点/2社から配達(集荷)受託	・2023年10月:7,424千円 ・2023年11月:5,987千円 ・2023年12月:3,637千円 ・2024年1月:1,005千円 ・2024年2月:1,998千円	【国際部】 ・航空輸送の安全性、スピード感に満足の上、利用頂けた ・米国向けでは安価と現地日本人スタッフ対応に満足の上、利用頂いた 【営業部】 ①SSXのネットワークを解放することで、急ぎの商品輸送増 ②車両不足により困難になった車両をハコベルサービスの利用で確保、お客様の困りごとの解消に役立つことができ、獲得につながる ・O.P.P.の実績・・・321,794千円(10～3月実績) ・ハコベル使用実績・・・87,008千円(10～3月実績)	・収入額:3月度・・・213千円 ・更に4月よりお客様の新たな業務もスタートし、貸切配送を地場運送業者と連携して対応(300千円/月増加見込み)
ポイント	・情報連携:JPロジ原票へのバーコード貼付 ※今後拡大していけばシステム連携を構築	・現在は、山間部/半島など不採算コースがメインだが、今後は3拠点/2社に留まっている共配の拡大を図る	①弊社東京営業所の社員が、港に持ち込みの会社乗務員とお話から、修学旅行のパッケージの経験があることを提案し、輸送がスタートできた。旅行会社との強いネットワークを持った会社と協業できた ②X線検査機を保有していないことで、航空輸送ができないとあきらめずにゆうパックと提携した提案ができた	【国際部】 ・SSX及びセイノグループでの一貫輸送(安全、迅速対応、情報共有) 【営業部】 ①SSXのネットワークを利用する事で、800km圏内翌日着のリードタイムを活かした提案を行いお困りごとを解消 ②同業他社でも、車両と人手不足により、貸切輸送や付帯作業のある輸送といった案件への対応ができなくなっている	・お客様と当社の両社にメリットがあり、追加となる新規業務において、運送業者とは更に連携強化が図れた ・お客様が納得いただけるよう、倉庫視察を含め丁寧な対応